【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第４区分
【発行日】令和2年12月24日(2020.12.24)

【公開番号】特開2019-97243(P2019-97243A)
【公開日】令和1年6月20日(2019.6.20)
【年通号数】公開・登録公報2019-023
【出願番号】特願2017-222633(P2017-222633)
【国際特許分類】
Ｈ０２Ｍ　3/28　(2006.01)
Ｂ２５Ｊ　19/00　(2006.01)
Ｈ０２Ｍ　7/12　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０２Ｍ　3/28　W
Ｂ２５Ｊ　19/00　F
Ｈ０２Ｍ　7/12　P

【手続補正書】
【提出日】令和2年11月11日(2020.11.11)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ロボットであって、
駆動部と、
前記ロボットの内部に位置しており、前記駆動部に電力を供給する電源部と、
を備え、
前記電源部は、
第１入力回路と第１出力回路とを有する第１電源回路と、
第２入力回路と第２出力回路とを有する第２電源回路と、を有し、
前記第１入力回路と前記第１出力回路は、電気的に絶縁されており、
前記第２入力回路と前記第２出力回路は、電気的に絶縁されており、
前記第１出力回路の出力端子のうち高電位側の出力端子と、前記第２出力回路の出力端子のうち低電位側の出力端子とが接続され、
前記第１出力回路の出力端子のうち低電位側の出力端子と、前記第２出力回路の出力端子のうち高電位側の出力端子との間に、前記第１出力回路の出力電圧と前記第２出力回路の出力電圧とを足し合わせた電圧を印加する、
ロボット。
【請求項２】
前記第１電源回路の定格出力電力値は、前記第２電源回路の定格出力電力値と等しい、
請求項１に記載のロボット。
【請求項３】
前記第１電源回路の出力電圧は、前記第２電源回路の出力電圧と等しい、
請求項１又は２に記載のロボット。
【請求項４】
前記第１入力回路及び前記第２入力回路の少なくとも一方は、高調波電流抑制回路を有する、

請求項１から３のうちいずれか一項に記載のロボット。
【請求項５】
前記電源部から供給される電力を、前記駆動部に供給する電力に変換する電力変換部を備える、
請求項１から４のうちいずれか一項に記載のロボット。
【請求項６】
前記電源部は、予め決められた時間において、定格出力電力値の１．１倍以上４倍以下の電力値の電力を供給可能である、
請求項１から５のうちいずれか一項に記載のロボット。